

小学校外国語教育での言語活動の充実 —英語での対話力と子どもたちの成長—

荒川区第四峡田小学校 研究発表会

令和6年2月21日(水)

聖学院大学人文学部欧米文化学科

東 仁美

h_higashi@seigakuin-univ.ac.jp

『本当に伝えたいこと』を豊かに表現する言語活動

6年生の英語活動での言語活動を考える際にいつも心がけていることは、「6年生が心から言いたいことを言わせてあげたい」ということである。6年生は、自分の知的好奇心に見合った内容でなければ、心を動かさない。つまり、「おもしろそうだな。」「言ってみよう。」とその気にさせる仕掛けをすることが肝心である。

東(2009)

『本当に伝えたいこと』を豊かに表現する言語活動

「道案内をしよう」の単元では、自分たちの学校に初めてきたALTを教室に案内するなどのタスク（コミュニケーション活動を行う際の課題）を与えることにより、児童は、「心から伝えたい」という気持ちを持つようになる。また、「将来の夢を紹介しよう」の単元では、総合的な学習の時間での職業教育とリンクさせることにより、「自分の描いた夢を、他の人に伝えたい」という気持ちを高めることができるだろう。

東(2009)

言語活動の目的

- ・2年生の生活科に向けて、友達の好きな野菜や果物を知るために、野菜や果物を表す表現に慣れ親しみ、好きな野菜や果物を伝え合う。
- ・中学年に向けて、友達のことを知り合ってより良い学級集団をつくるために、サポート受けながら自分のことについて、簡単な表現を用いて質問したり、質問に答えたりし合う。
- ・友達ともっと仲良くなるために、相手に分かりやすいように工夫しながら、できることを尋ねたり紹介したりして伝え合う。
- ・校内のお気に入りの場所を伝えるために、相手に伝わるように工夫をしながら、教室や場所の案内やその理由について伝え合う。
- ・友達にパスワード付きのメッセージを読んでもらうために、位置を表す語句や道案内に関する表現についての基本的な表現を用いて、パスワードカードのある場所を伝えることができる。

「感謝の会」でこれまでお世話になった先生方に感謝の気持ちを伝えるために、自分の一番心に残った小学校の思い出について友達に発表することができる。

三年間の研究でやってきたこと

令和3年度

- ・研究全体会（講演3回）

学級担任が行う言語活動

小学校英語の評価

中学年の言語活動

- ・研究全体会（研究授業6回） ※リーフレット参照

三年間の研究でやってきたこと

令和4年度

- ・研究全体会（講演3回）

言語活動について

ティームティーチングの進め方

「話すこと」の指導の進め方

- ・研究全体会（研究授業6回）

三年間の研究でやってきたこと

令和5年度

- ・研究全体会（研究授業6回）
- ・研究全体会（指導案検討2回、研究発表の準備1回）
- ・授業見学（2/13, 15, 20）

言語活動とは

外国語活動と外国語科では、目標に示された資質・能力を言語活動を通して育成する。言語活動とは**実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う**などの活動である。

「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」p. 26

言語活動を考える

「なるほど小学校英語①」言語活動

<https://www.youtube.com/watch?v=LtCjrVFOsmg>

「小学校の英語教育はこう変わる!④ ~言語活動の進め方
及び、読むこと・書くことの指導のあり方~」

<https://www.youtube.com/watch?v=9d88ZbIjoU&t=7s>

直山木綿子(監修)(2021).『小学校外国語教育の指導と
評価』文溪堂.

小学校教育における言語活動

各教科等の指導に当たっては、児童の思考力、判断力、表現力等をはぐくむ観点から、基礎的・基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視するとともに、言語に対する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語環境を整え、児童の言語活動を充実すること。

文部科学省(2008a, p. 52)

思考力・判断力・表現力等の育成と言語活動の充実

- ①体験から感じ取ったことを表現する
- ②事実を正確に理解し伝達する
- ③概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする
- ④情報を分析・評価し、論述する
- ⑤課題について、構想を立て、実践し、評価・改善する
- ⑥互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる

言語活動の必要性

これらの学習活動の基盤となるものは、数式などを含む広い意味での言語であり、言語を通じた学習活動を充実させることにより「思考力・判断力・表現力等」の育成が効果的に図られることから、いずれの各教科においても、記録、要約、説明、論述などの言語活動を発達の段階に応じて行うことが重要だとしている。

文部科学省(2011, p. 5)

言語活動の指導事項

各領域ともそれぞれ四つの指導事項で構成していたものを、今回は五つの指導事項に変更し、充実を図っている。
言語材料についての知識や理解を深める言語活動から、
考えや気持ちなどを伝え合う言語活動まで、特に必要な
言語活動を示し、基礎的・基本的な内容についての指導
を十分に行うとともに、それらを活用して意思の伝達を行
う言語活動を重視している点は、改訂前と同様である。

文部科学省(2008b)

外国語活動・外国語科での言語活動

言語活動は、言語材料について理解したり練習したりするための指導とは区別されている。発音練習や歌、英語の文字を機械的に書く活動は、言語活動ではなく、練習活動である。練習は、言語活動を成立させるためには重要であるが、練習だけで終わることがないように留意する必要がある。

文部科学省(2017, p. 23)

外国語活動・外国語での言語活動

「実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合う活動」

「外国語活動や外国語科における言語活動は、記録、要約、説明、論述、話し合いといった言語活動よりは**基本的なもの**である」

「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」文部科学省(2017)

外国語活動・外国語科での言語活動

- コミュニケーションを行う **目的、場面、状況を明確に設定**
- 簡単な語句や基本的な表現を用いながら **友達との関わりを大切にした活動**を設定
- **必然性**のある具体的な課題等を設定
- **初期段階から、間違いながら**身に付けていく

文部科学省(2020)

目指すべき小学校教育外国語教育

- ① 間違いながら言語を使う
- ② 実際の場面でも使える言語を扱う
- ③ 伝えたいという思いが言語に込められている

(東, 2021)

言語活動の進め方

- ① 単語の発音練習、歌、チャンツ、文字を書くことなどの活動で身に付けてきた**知識及び技能を活用**する
- ② 思考力・判断力・表現力等を駆使しながら**伝える内容を自ら再構築**する
- ③ 目的や場面、状況を考えて「**本当のこと**」(子供たちにとって嘘ではないこと)を聞いたり読んだり、話したり書いたりする

(東, 2021)¹⁸

間違えないように十分練習してからやり取りや発表の活動

[事例]

第1時

単語を知る活動やその単語を繰り返し発音する活動

第2, 3時

習得させたいセンテンスを繰り返し発話し慣れ親しむ活動

第4時

発展活動(やり取り・発表)

間違いながら、初期段階から本当のことを伝え合う活動

[事例]

Let's Try! 2 Unit 8 This is my favorite place.

第1時 チャンツ・学校クイズ・道案内をしよう・Let's Chant・
歌

第2時 Let's Chant・Let's Play 1・どの教室か考えよう・
Let's Listen 1・Let's Play 2・Let's Watch &
Think 1

間違いながら、初期段階から本当のことを伝え合う活動

Let's Try! 2 Unit 8 第1時

30分	<p>○学校クイズに答えよう。</p> <ul style="list-style-type: none">・教室の中にある物や教室の一部の写真を見て、それが何で、どこの教室かを考えて発表する。・教室の言い方を知る。	<ul style="list-style-type: none">・指導者はあらかじめ校内の教室について、その全体や教室の一部、教室の中にある物などの写真を撮っておく。(デジタル教材の「教材どうぐばこ」にある画像読み込み機能を使うとよい。)・写真のデータを、画面に映し出す。まず、教室にある物や教室の一部を映し出し、What's this? What room? Music room? Library? Computer room? などと尋ね、<u>児童の答えやつぶやきを拾いながら、教室名の言い方に出会わせる。</u>教室の言い方を紹介しながら、黒板に教師用カード(教室)を掲示していく。	校内の教室の写真 デジタル教材 教師用カード (教室)
	<p>○道案内をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none">・道案内の仕方を知り、指導者と一緒に行き方を言う。・慣れてきたら、児童だけで言う。	<ul style="list-style-type: none">・教師用カードから1つ選んでさしながら、Where is the ~(room)? と尋ねる。今授業している教室から Turn right / left. Go straight. などと簡単に行ける教室を選ぶようにする。道案内の仕方に出会わせるのが、ねらいである。・校舎内の見取り図(デジタル教材に読み込んでおく)を映し、Let's go to the ~(room). と呼びかけ、児童とその教室までの行き方を一緒に言う。・児童が慣れてきたら、指導者はできるだけ小さな声や、児童より一息遅れて言ったりして、児童が自ら行き方を言うように促す。	校舎内の見取り図(教室配置図など校舎内が俯瞰的に見えるもの)

間違いながら、初期段階から本当のことを伝え合う活動

Let's Try! 2 Unit 8 第1時

30分	<p>○学校クイズに答えよう。</p> <ul style="list-style-type: none">・教室の中にある物や教室の一部の写真を見て、それが何で、どこの教室かを考えて発表する。・教室の言い方を知る。	<ul style="list-style-type: none">・指導者はあらかじめ校内の教室について、その全体や教室の一部、教室の中にある物などの写真を撮っておく。(デジタル教材の「教材どうぐばこ」にある画像読み込み機能を使うとよい。)・写真のデータを、画面に映し出す。まず、教室にある物や教室の一部を映し出し、What's this? What room? Music room? Library? Computer room? などと尋ね、児童の答えやつぶやきを拾いながら、教室名の言い方に出会わせる。教室の言い方を紹介しながら、黒板に教師用カード(教室)を掲示していく。	校内の教室の写真 デジタル教材 教師用カード (教室)
	<p>○道案内をしよう。</p> <ul style="list-style-type: none">・道案内の仕方を知り、指導者と一緒に行き方を言う。・慣れてきたら、児童だけで言う。	<ul style="list-style-type: none">・教師用カードから1つ選んでさしながら、Where is the ~(room)? と尋ねる。<u>今授業している教室から Turn right / left. Go straight. などと簡単に行ける教室を選ぶようにする。</u>道案内の仕方に出会わせるのが、ねらいである。・校舎内の見取り図(デジタル教材に読み込んでおく)を映し、Let's go to the ~(room). と呼びかけ、児童とその教室までの行き方を一緒に言う。・児童が慣れてきたら、指導者はできるだけ小さな声や、児童より一息遅れて言ったりして、児童が自ら行き方を言うように促す。	校舎内の見取り図(教室配置図など校舎内が俯瞰的に見えるもの)

新しく学校に来たALTを英語教室まで案内しよう



言語活動の目的

- ・2年生の生活科に向けて、友達の好きな野菜や果物を知るために、野菜や果物を表す表現に慣れ親しみ、好きな野菜や果物を伝え合う。
 - ・中学年に向けて、友達のことを知り合ってより良い学級集団をつくるために、サポート受けながら自分のことについて、簡単な表現を用いて質問したり、質問に答えたりし合う。
 - ・友達ともっと仲良くなるために、相手に分かりやすいように工夫しながら、できることを尋ねたり紹介したりして伝え合う。
 - ・校内のお気に入りの場所を伝えるために、相手に伝わるように工夫をしながら、教室や場所の案内やその理由について伝え合う。
 - ・友達にパスワード付きのメッセージを読んでもらうために、位置を表す語句や道案内に関する表現についての基本的な表現を用いて、パスワードカードのある場所を伝えることができる。
- 「感謝の会」でこれまでお世話になった先生方に感謝の気持ちを伝えるために、自分の一番心に残った小学校の思い出について友達に発表することができる。

単元計画の作成手順

- ・年間指導計画を踏まえ、単元目標を確認する
- ・単元ゴールの言語活動を設定する
- ・単元ゴールの言語活動の提示方法を考える
- ・単元最後の言語活動に向けた各時間の目標及びステップアップの言語活動を設定する
- ・振り返りの活動を工夫して設定する

直山(2020, p. 80-81)

「言語活動」を通しての指導に求められるもの

- 1 既習語句や表現の把握
- 2 確かな教材研究
- 3 深い児童理解
- 4 「学習集団」づくり
- 5 言葉は使いながら使えるようになるという意識
- 6 やり取りを取り入れた授業形態の実践
- 7 児童とやり取りをする英語力

指導者に求められる英語力

小学校教員研修
外国語（英語）コア・カリキュラム 構造図

外国語・外国語活動において育成を目指す資質・能力
 （「小学校学習指導要領（案）パブリックコメント版」「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）別添資料」より作成）

知識・技能

- 外国語の特徴やきまりに関する理解
- 言語の働き・役割に関する理解
- 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造などを、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能 など

思考力・判断力・表現力等

◆情報を整理しながら考えなどを形成し、外国語で表現したり、伝え合ったりすることに関する指導

- 自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を使って、相手に配慮しながら、伝え合うこと。
- 身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどが伝わるよう、工夫して質問をしたり質問に答えたりすること。
- 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うこと。
- 身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりすること。 など

学びに向かう力・人間性等

- 外国語を通じて、言語やその背景にある文化を理解しようとする態度
- 主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度
- 他者に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の考えや気持ちなどを外国語で話したり書いたりして表現しようとする態度 など

		基礎	発展	推進
内容	目的	児童の特性や発達段階に合わせて授業を行うための英語力・指導力を向上させる	英語力・指導力を向上させ、校内研修や公開授業等の中心的役割を担い、各学校での外国語教育の質の向上に貢献する	英語力・指導力をさらに向上させ、メンターとして後進の指導にあたる
	内容			
指導に必要な知識・技能	学習指導要領	●		●
	主教材	●		●
	子どもの第二言語習得についての知識とその活用	●		●
	英語での語りかけ方	●		●
	児童の発話の引き出し方、児童とのやり取りの進め方	●		●
	文字言語との出合わせ方、読む活動・書く活動への導き方	●		●
	題材の選定、教材研究	●		●
	学習到達目標、指導計画（1時間の授業づくり、単元計画・学習指導案）	●		●
	ALT等とのチーム・ティーチングによる指導の在り方	●		●
	ICT等の活用の仕方	●		●
	学習状況の評価（パフォーマンス評価や学習到達目標の活用を含む）	●		●
	小・中・高等学校の連携と小学校の役割			●
	指導計画（年間指導計画・短時間学習）			●
	英語に関する基本的な知識（音声・語彙・文構造・文法・正書法等）			●
	第二言語習得に関する基本的な知識			●
児童文学（絵本、子ども向けの歌や詩等）			●	
異文化理解			●	
児童や学校の多様性への対応	※ 学校・児童の状況に合わせて適切に扱う			
英語力	授業で扱う主たる英語表現の正しい運用	●	●	●
	発音や強勢・リズム・イントネーションを意識した発話	●	●	●
	板書や提示物における英語の正しい表記	●	●	●
	ALT等と授業について打ち合わせをするための表現		●	●
	クラスルーム・イングリッシュを土台にした意味のあるやり取り		●	●
	児童の発話や行動に対する適切な言い直し		●	●
児童の理解に合わせた適切な言い換え			●	
児童の発話や行動に対する即興的な反応			●	
授業研究	授業観察（中学校の授業観察も含む）	●	●	●
	授業公開	●	●	●
	公開授業等の企画・運営			●
	モデルとなる授業			●

東京学芸大学(2017)

●は当該の段階において、扱うことが必須とされる研修項目である。○は当該の段階において、扱うことが推奨される研修項目である。

指導者に求められる英語力

		基礎	発展	推進
内容	目的	児童の特性や発達段階に合わせて授業を行うための英語力・指導力を向上させる	英語力・指導力を向上させ、校内研修や公開授業等の中心的役割を担い、各学校での外国語教育の質の向上に貢献する	英語力・指導力をさらに向上させ、メンターとして後進の指導にあたる
		英語での語りかけ方	●	
児童の発話の引き出し方、児童とのやり取りの進め方	●		●	
英語力	授業で扱う主たる英語表現の正しい運用	●	●	●
	発音や強勢・リズム・イントネーションを意識した発話	●	●	●
	板書や提示物における英語の正しい表記	●	●	●
	ALT等と授業について打ち合わせをするための表現		●	●
	クラスルーム・イングリッシュを土台にした意味のあるやり取り		●	●
	児童の発話や行動に対する適切な言い直し		●	●
	児童の理解に合わせた適切な言い換え			●
児童の発話や行動に対する即興的な反応			●	

小学校教員研修外国語(英語)コア・カリキュラム 指導に必要な知識・技能／英語力

- 英語での語りかけ方
- 児童の発話の引き出し方・児童とのやり取りの進め方
- 児童の発話や行動に対する適切な言い直し
- 児童の理解に合わせた適切な言い換え
- 児童の発話や行動に対する即興的な反応

小学校教員研修外国語(英語)コア・カリキュラム 指導に必要な知識・技能／英語力

- 英語での語りかけ方
- 児童の発話の引き出し方・児童とのやり取りの進め方
- 児童の発話や行動に対する適切な言い直し
- 児童の理解に合わせた適切な言い換え
- 児童の発話や行動に対する即興的な反応

児童の理解に合わせた適切な言い換え

児童の理解を促すために適切な言い換えができる

指導者が、英語のレベルを意識して語りかけると、児童には理解不能な場合がある。こうした状況では、児童が理解していないことを鋭く察知し、目の前にいる児童が理解できる表現や語彙を**瞬時に判断して言い換える指導技術**が必要である。指導者の適切な言い換えにより、児童は英語をわかった経験を積むことができ、学習意欲が高まることが期待される。

東京学芸大学(2017, p.123)

児童が指導者の発話や発問を理解できない場面を思い出してください。授業の中でどのように言い換えしていますか。

T: How are you?

Ss: How are you?

T: Are you good? Are you great?

S I: Good!

T: So, you are good today.

Can you say, "I'm good." OK?

How are you?

S I: I'm good.

T: Great!

小学校外国語活動・外国語 目標

言語活動が学びの中心にある

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、話すことの**言語活動を通して**、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの**言語活動を通して**、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

文部科学省(2018)

「言語活動」を通しての指導に求められるもの

- 1 既習語句や表現の把握
- 2 確かな教材研究
- 3 深い児童理解
- 4 「学習集団」づくり
- 5 言葉は使いながら使えるようになるという意識
- 6 やり取りを取り入れた授業形態の実践
- 7 児童とやり取りをする英語力

文部科学省(2020)

深い児童理解

小学校文化に根ざした言語活動

- ・目の前の子どもたちのことを思い浮かべて、子どもたちが「本当に伝えたいこと」を考える
- ・クラスの実態に合わせた必然性のある言語活動を単元計画に配置する
- ・他教科の学習を生かして言語活動を充実させる

「学習集団」づくり

担任の学級経営力

- ・安心して間違えられる学級
- ・友達のよいところを認め合う学級
- ・友達との関わり合いが楽しい学級
- ・学び合いがある学級

英語での対話力と子どもたちの成長


- 友達の話进行聞こうとする子ども
- 友達の話に反応する子ども
- 自分のか事を友達に話したいと思う子ども
- 英語で表現しようと思考を働かせる子ども
- 間違いながら、友達を真似して、表現しようとする子ども
- できることを喜び、自己肯定感を高める子ども

成長した先生たち

- ・研究授業が大好きな先生
- ・授業を英語だけでやろうとする先生
- ・言語活動の目的や場面、状況ととことん考える先生
- ・子どもたちが間違えることを受け止める先生
- ・子どもたちを心からほめてあげる先生
- ・いい授業をしたいという強い思いをもった先生
- ・学年団の先生と楽しく協力できる先生

参考文献

- 加藤拓由・狩野晶子・東仁美(編著)(2021).『小学校外国語活動・外国語とっておきの言語活動レシピ』明治図書.
- 直山木綿子(監修)(2021).『小学校外国語教育の指導と評価』文溪堂.
- 東仁美(2009).「6年/年間計画と言語材料の解説講座 心から言いたいことを言わせてあげたい」『小学校英語セミナーNo. 34』明治図書.
- 文部科学省(2008a).『小学校学習指導要領解説 総則編』東洋館出版.
- 文部科学省(2008b).『中学校学習指導要領解説 外国語編』開隆堂出版.
- 文部科学省(2011).『言語活動の充実に関する指導事例集』教育出版.
- 文部科学省(2017).「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」
https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/_icsFiles/afieldfile/2017/07/07/1387503_1.pdf
- 文部科学省(2018).『小学校学習指導要領解説 外国語活動・外国語編』東洋館出版.
- 文部科学省(2020).「[なるほど小学校外国語①]言語活動」
https://www.mext.go.jp/content/20200721-mxt_kyoiku01-000008881_1.pdf
- 東京学芸大学(2017).『文部科学省委託事業「英語教員の英語力・指導力強化のための調査研究事業」平成28年度報告』東京学芸大学.



ご清聴ありがとうございました

h_higashi@seigakuin-univ.ac.jp